



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東
 コード番号 5702 URL <https://www.dik-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理部長 (氏名) 黒須 弘人 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	72,431	46.2	5,856	6.1	6,134	10.0	4,069	1.4
2022年3月期第1四半期	49,536	74.2	5,521	333.6	5,578	949.3	4,012	851.9

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 6,103百万円(19.8%) 2022年3月期第1四半期 5,094百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	100.46	98.93
2022年3月期第1四半期	99.06	97.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	146,084	63,191	42.6
2022年3月期	141,616	58,505	40.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 62,194百万円 2022年3月期 57,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	143,200	39.2	8,680	△13.0	8,820	△11.7	6,400	△11.0	158.02
通期	299,600	26.9	17,030	△16.4	17,070	△17.4	12,370	△16.9	305.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期1Q	43,629,235株	2022年3月期	43,629,235株
2023年3月期1Q	3,117,266株	2022年3月期	3,127,266株
2023年3月期1Q	40,504,469株	2022年3月期1Q	40,502,260株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信 (添付資料) P. 2 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

1. 2023年3月期第1四半期の個別業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	41,966	34.8	1,672	6.2	1,882	5.2	1,279	3.9
2022年3月期第1四半期	31,128	91.7	1,574	—	1,789	—	1,231	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第1四半期	31	59	31	11
2022年3月期第1四半期	30	41	29	95

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	92,300	46.0	2,020	△28.0	2,580	△23.9	1,880	△22.7	46.42
通期	187,700	29.8	4,040	△24.1	7,300	△20.5	5,900	△17.5	145.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が減少傾向となり社会経済活動が再開されたものの、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。また、海外においても、依然として新型コロナウイルス感染症の影響や、ウクライナ情勢の長期化への懸念など、世界経済の先行きは極めて不透明な状況で推移しました。

こうした環境のもと、大手需要先である自動車メーカー関連各社は新型コロナウイルス感染症の影響により、半導体や海外生産部品不足からの回復を見ることができません。しかし当社グループにおいては、販売数量が伸び悩んだ中で、原材料購入単価の適正化への努力をするとともに、製品の適正な在庫管理を徹底して取り組んでまいりました。また同時にカーボンニュートラルのトレンドの下、水平リサイクルのニーズが伸びたことと、圧延向けのRSIが好調に推移しました。

この結果、当社グループの連結売上高につきましては、前年同期に比して販売価格が上昇したことにより、アルミニウム二次合金地金484億8百万円（前年同期比43.8%増）、商品・原料他240億2千3百万円（前年同期比51.5%増）で、これらを併せた売上高総額は724億3千1百万円（前年同期比46.2%増）となりました。

収益面につきましては、製品価格と原料価格の価格差（スプレッド）が順調に推移した結果、経常損益につきましては、61億3千4百万円（前年同期比10.0%増）の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は40億6千9百万円（前年同期比1.4%増）の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ35億3千5百万円増加し1,170億3千6百万円となりました。これは主に現金及び預金が22億9千9百万円、受取手形及び売掛金が44億9千8百万円それぞれ増加したことと、原材料及び貯蔵品が22億6千9百万円、その他が13億5千8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ9億3千3百万円増加し290億4千8百万円となりました。これは主に有形固定資産が10億5千7百万円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少し722億4千8百万円となりました。これは主に短期借入金が12億4千5百万円増加したことと、支払手形及び買掛金が8億3千8百万円、未払法人税等が2億8千9百万円、賞与引当金が1億9千5百万円それぞれ減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1億9千4百万円減少し106億4千4百万円となりました。これは主に繰延税金負債が5億3千8百万円増加したことと、長期借入金が7億4千6百万円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ46億8千5百万円増加し631億9千1百万円となりました。これは主に利益剰余金が26億5千1百万円、為替換算調整勘定が17億7千2百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては2022年5月13日に「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,862	7,162
受取手形及び売掛金	58,091	62,590
商品及び製品	20,845	21,195
仕掛品	145	160
原材料及び貯蔵品	25,039	22,769
その他	4,519	3,161
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	113,500	117,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,635	18,040
減価償却累計額	△8,969	△9,189
建物及び構築物(純額)	8,665	8,851
機械装置及び運搬具	31,308	32,221
減価償却累計額	△22,820	△23,586
機械装置及び運搬具(純額)	8,488	8,635
工具、器具及び備品	1,723	1,810
減価償却累計額	△1,360	△1,443
工具、器具及び備品(純額)	362	367
土地	3,893	3,937
リース資産	1,287	1,399
減価償却累計額	△339	△329
リース資産(純額)	947	1,069
建設仮勘定	258	810
有形固定資産合計	22,615	23,672
無形固定資産	115	117
投資その他の資産		
投資有価証券	3,832	3,808
長期貸付金	3	3
退職給付に係る資産	656	655
繰延税金資産	348	289
その他	805	784
貸倒引当金	△262	△282
投資その他の資産合計	5,384	5,258
固定資産合計	28,115	29,048
資産合計	141,616	146,084

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,858	13,020
短期借入金	50,172	51,417
未払金	1,642	1,807
未払法人税等	2,746	2,456
未払消費税等	221	253
未払費用	1,973	2,102
賞与引当金	447	251
その他	1,209	938
流動負債合計	72,271	72,248
固定負債		
長期借入金	8,531	7,784
役員退職慰労引当金	12	9
退職給付に係る負債	247	265
リース債務	75	75
資産除去債務	244	245
繰延税金負債	1,576	2,115
その他	150	148
固定負債合計	10,839	10,644
負債合計	83,110	82,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,843	8,841
利益剰余金	41,677	44,328
自己株式	△1,341	△1,336
株主資本合計	55,526	58,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,233	1,214
繰延ヘッジ損益	△99	124
為替換算調整勘定	661	2,434
退職給付に係る調整累計額	256	240
その他の包括利益累計額合計	2,052	4,014
新株予約権	145	142
非支配株主持分	781	853
純資産合計	58,505	63,191
負債純資産合計	141,616	146,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	49,536	72,431
売上原価	42,022	64,298
売上総利益	7,513	8,132
販売費及び一般管理費		
運搬費	971	1,120
貸倒引当金繰入額	7	3
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	42	57
その他	969	1,094
販売費及び一般管理費合計	1,991	2,276
営業利益	5,521	5,856
営業外収益		
受取利息	6	13
受取配当金	135	170
為替差益	—	156
技術指導料	5	5
鉄屑売却益	32	45
その他	48	92
営業外収益合計	228	483
営業外費用		
支払利息	128	191
為替差損	11	—
その他	31	13
営業外費用合計	172	205
経常利益	5,578	6,134
特別利益		
固定資産売却益	6	1
特別利益合計	6	1
特別損失		
固定資産除売却損	19	25
特別損失合計	19	25
税金等調整前四半期純利益	5,565	6,109
法人税、住民税及び事業税	1,424	1,496
法人税等調整額	75	510
法人税等合計	1,500	2,007
四半期純利益	4,064	4,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,012	4,069

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	4,064	4,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	△18
繰延ヘッジ損益	2	224
為替換算調整勘定	1,028	1,811
退職給付に係る調整額	△14	△15
その他の包括利益合計	1,029	2,001
四半期包括利益	5,094	6,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,010	6,031
非支配株主に係る四半期包括利益	84	72

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。